

1、はじめに

みなさん、お元気ですか？ 大変大変大変残念ですが、臨時休校が延長されました。でも、(大人を含め)多くの人が「仕方ないかな」と思っているのではないのでしょうか。私たちも、残念ですが、世の中の状況を考えれば「仕方ない」と思っています。そして、今考えていることは、たった二つ。「①みなさんが、自分と、自分の周りの人の命をしっかり守ること」、そして、「②こんな時しかできないことをして有意義に時間を過ごし、人生を豊かにすること」。この時間を、ただゲームをして、ただラインをして、ただ寝て過ごすのはあまりにもったいないですよ。今、日本中の中学生に、たっぷりの時間だけが平等に与えられています。それをどう使うか……。ここからは、みなさん一人一人の問題です。それをサポートするのが学校からの課題やこのホームページですが、それはあくまでも「サポート」であって、全てではありません。昨日見たテレビのコメンテーターは、「今こそ、家庭学習が大事。でも、小学校低学年は、お家の方が付いていないと自主勉強は無理ですね」と言っておられました。

みなさんは、小学校低学年ではありませんよね?? 今こそ見せろ、「7年生の力」!!!

では、上に書いた①②について、もう少し詳しく。話は少し難しくなるので、頑張ってついてきてほしいです。有意義な話だとは思いますが。

①について(命を守る)。みなさんは、「正常性バイアス」という言葉を知っていますか？ これは、有名な心理学用語で、簡単に言えば、「人間は、自分に都合の悪いことや苦しいことが起こると、その苦しみから逃げる手段として、知らず知らずに『きっと自分だけは大丈夫』『まだ大丈夫だろう』と間違っただけの思い込みをしてしまうこと」です。つまり、自分が自分にだまされ、時には(災害等で大丈夫と思いきみ)命さえ失ってしまうことを指します。

そして、今回の新型コロナにかかった多くの人が、「まさか、自分がかかるとは……」と言っています。中には自分勝手な甘さで自分が病気になる、それをまた次の人にまき散らしている人もかなりいるということです(医療現場など、人の命を守るために働いて、そのせいで羅漢している人も大勢いらっしゃいますが、本当に、リスペクトです)。じっと毎日我慢をしている人は、ニコニコと出歩いている人や、ワイワイ大人数でお店に行っている人を、心から「許せない」と感じています。みなさんは、そんな人になってはいけません。大事な人の命の無事を日々祈っている人のために、今日も我慢しましょうよ。「きっと大丈夫」ではなく、「もしかしたら自分が……」の気持ちが大事なんですよ。

②について(有意義に過ごす)。みなさんは、「孤独」と「孤立」の違いって分かりますか？ 二つは、似ているようで、全く違う言葉です。結論から言えば、「孤独」は必要、「孤立」はいけない。

今や、ネットやスマホ、SNSの影響で、私たちが「誰とも関わらず全く一人である」ことがほとんどありません。しかし、そのせいで、「一人ではいられない人間」が生まれ、友達に嫌われたくなくてイジメや万引きの誘いを断れないということがあります。つまり、「孤独」に耐えられない人間は、周りに合わせてばかりの不自由で弱い存在ということです。「孤独」が平気な人だけが、周りに過度に合わせる必要がなく、自分らしく生きられる。だから、本当の意味で優しくなれるんです。有名人でも、一人でも生きられる「本当に自立している人」に、すごくおもしろいことを発信できる人が多いようです。タモリさん、千原ジュニアさん、指原莉乃さん、爆笑問題太田さんなど、学生時代友達がほぼいなかったと公言している人気者の何と多いことか。(しかし、「孤立」はいけない。「孤立」は、人とつながりたい人を、周りが寄ってたかって拒絶すること(集団無視とか、差別とかです)だから。これについてくわしくは、いつかまた……)

ですので、みなさんには、このチャンス(!)に、「孤独に耐えられる」、「一人でも自分らしく生きられる」、「だからすごく魅力的で強くて優しい」、そんな人になってほしいと思います。「一人では勉強もできない」という弱さからも脱却してほしいです。どうですか？ できそうですか？ できますよね??

最後に。恒例になりましたが、ぜひ、お友達に「ホームページを毎日見た方がいいよ！いいことも書いてあるよ！最近、毎日何かしら増えてるよ！たまに大事なことも載ってるよ！！」と広げてくださいますか？ よろしくお願ひします。

2、お知らせ

- ・4月27日（月）に、登校日を行います。細かくは、以下の通りです。

各クラスの学校滞在時間：10～15分

時間：時間差で登校

開始時刻の5～10分前をめがけて登校してください

1組： 8：15～8：30

4組： 8：25～8：40

2組： 8：35～8：50

5組： 8：45～9：00

3組： 8：55～9：10 ※密集することを最大限避けるため、下足箱が離れている順番で登校

持ち物：

この日提出する課題（保護者から毎日のサインをいただいた生活の計画表（2枚）も忘れず！）

学生カバン、（できる限り）マスク、学活ノート、筆記用具

活動内容：

- ・できるだけ**登校時間ぴったりに来るように**してください（人と接することを最大限避けるため）。でも、活動時間が10分ほどしかないので、**遅れないように**お願いします。
- ・玄関で待っている間に**密集して話をするようなことのないように**。特に、マスクのない人は2m以上離れる（ソーシャルディスタンス もはや常識ですね）。
- ・先生の指示で教室に入り、すぐに席について、**課題（宿題）を机の中にしまう**。
(全てのものの記名を確認！)
- ・5月6日までの**新しい課題を受けとり**、確認したらカバンにしまう。
- ・机の中の自分がやってきた課題を、**先生の指示通りの順番に並べ替えて**、机の上に積む。
(そのまま置いていく)
- ・とても大事な指示や注意事項、休業中の情報などを**学活ノートに全てメモする**。
- ・友達を待つことなく（または後から来るクラスに話しかけることなく）**まっすぐ急いで帰る**。

※その他、分からないことがあれば、遠慮なく学校に電話連絡をしてください。

※様々な理由でこの日登校できないご家庭は、学校に連絡してください。課題をお渡しする方法を、担任と相談したいと思います。

※課題を提出しなかった生徒のみなさんは、夕方、担任からお家に電話連絡をして、保護者と「**今後の自宅学習をどうサポートしていただくか**」の話し合いをする予定です。そのくらい、この時期の頑張りがないと、学校再開後に学習で出遅れてしまうことを心配しているということです。その必要のないようお願いしま

すね！

3、最近の職員室のプチ情報！

「勉強イヤだなあ」と言っても仕方ない！ 楽しさと意義は自分で見つけよう！ 先生方は、(ある意味) 勉強のプロです。みなさんが少しでも「勉強、頑張ってみようかなあ」と思うヒントがあったらうれしいです！

今日のテーマ：①どうしてその教科の先生になったの？ ②その教科のいいところは??

- ・ 1 組担任の中瀬先生：【数学】①数学の問題がスムーズに解けた時、快感だったから ②自分の考えを整理することで、複雑な問題をすっきりさせることができる
- 2 組担任の堀先生：【国語】①中学・高校の国語の先生が大好きだったから ②すぐに生活に役立つところもあれば、逆に自分の生活からかけ離れた体験や知識も得られること
- 3 組担任の徳松先生：【社会】①歴史が大好きだから ②失敗と成功の集合体である歴史や地理から、世界のことを知ることができる
- 4 組担任の小田先生：【国語】①読書したり新しい言葉を知ったりするのが大好きだから ②たった一文字でも一冊でもすてきな言葉や文章に出会うとエネルギーをもらえるところ
- 5 組担任の島崎先生：【数学】①体育や英語の先生にもなりたかったが、最終的に数学の楽しさを多くの人に伝えたいと思ったから ②答えは一つだけど、その答えにたどり着く方法はいくつもあるところが楽しいから
- 副担任の加藤先生：【数学】①自分が楽しいと思った教科だったから ②苦しんだり悩んだりした問題が解けたときの喜び（やったあ！！）が味わえる
- 副担任の島田先生：【美術】①小学生の時、土曜日に図工の先生が開いてくださった絵画教室に参加し、それがきっかけで絵を描くことが楽しくなったから ②見慣れたものの中に、おもしろいところや美しいところを見つけることが大切であり、それがいいところだと思います
- 副担任の市江先生：【社会】①中学生のころから歴史小説や歴史のエッセイが大好きで読みまくりました。そして歴史を学ぶ楽しさを伝えたいと思ったのでこの仕事を選びました ②「歴史は未来を映す鏡である」未来を生きる皆さんは過去からたくさんのことを学んでほしいです！
- 山西：【英語】①マルハっていう、缶詰やソーセージで有名な会社で働いていて、でも「自分の真剣な言葉を正直に話せる仕事に就きたい」と思い、先生になることを決意しました。そこで、1年間イギリスに留学していたことを生かせる教科は英語しかないと思いました。英語は楽しいしね！ ②世界中を旅できて、世界中のいろいろな人と出会えて、自分の人生を豊かにするのにこんなに便利な道具はない！英語の勉強はつらいこともあるけど、英語を使うのは最高に楽しい！

4、社会科からのお知らせ

みなさん、社会科の課題プリントは進んでいますか？用語を書く問題がたくさんありますが、社会科は用語を覚えることが基礎・基本なので、がんばって取り組みましょう。

しかし、時間のある今だからこそ、**チャレンジしてほしいことがあります！**

例えばその1：自分の好きな**国**を思いっきり調べる。好きなアーティストの出身国、好きな料理やスイーツはどこかの国の料理？など、気になった国の場所や気候や人口などなど、手元にある**地図帳**で調べてみよう！

例えばその2：友達にしたいのは誰？

歴史上の**人物**を詳しく調べてみよう。小学校の**社会科教科書**で出てきた人物でもいいし、好きなゲ

ームのキャラクターになっている人でもいいよ。

やったことや出来事を**教科書、本、ネット**で調べ、性格を想像しよう。もし、その人が目の前にいたら・・・

友達にしたい人ベスト3、恋人にしたい人ベスト3、この人が父親母親だったらいいなベスト3など、理由も考えると面白いよ。学校が再開したら友達とベスト3を発表し合うのはいかが？

例えばその3：どこから来たの？

今日の夕食のおかずをじっと見つめよう。そして産地（**国、県**）はどこか調べよう。おうちの方に聞いてもいいし、野菜や魚、お肉の値札やラップに産地が書いてあるのを見てみよう。

わからないときは**スーパーのちらし**を見ると野菜、魚、お肉の産地がのっているので参考にしよう。そして**地図帳**を開こう。一番遠くから来ている食材は何か？意外な国からやってきている食材があるよ！

5、今日は、難しいことや残念なことばかり書いたので、最後は「どうでもいい(?)けど楽しいこと」を！

ある人が書いた、「中学校あるある」です！ 学校生活が始まれば、こんな楽しい「あるある」が起きるかな？

中学生あるある・・・君はいくつ「あるある」と思う??

- ・先生が来客などで授業に遅れて来られたときに「遅れてすみません」と言われるがむしろありがたい。
- ・先生が授業中雑談を始めるとラッキー♪と思う。そのうち上手な「トラップ」で雑談に持ち込む強者が現れる。
- ・教科書を忘れた時、形が似てる他の教科書でごまかす。見つかってクラスの笑い物に。
- ・出席番号と日付が一致する日は指名される危険が。でも、自分の前の席の人がそうで、そこから自分に回ってくる危険には気付かない。
- ・授業中、内履きを脱いだり履いたりして遊んでたら、2つ前の席まで吹っ飛んで焦る。
- ・消しゴムを弾いて遊んでたら、3つ前の席まで吹っ飛んで焦る。
- ・三角定規の穴にもう一方の角を刺し回して遊んでたら、4つ前の席まで吹っ飛んで焦る。
- ・下敷きが床に落ちて、静電気で華麗に先生のそばまで滑っていく。そのかわいいマンガキャラをいじられる。
- ・英語の先生とALTの外国人教師が会話するときの、妙なイチャコラ感。
- ・記号で答える問題を全部言葉で書いて全滅。先生にオマケを求めに行ってもう一度余計に叱られる。
- ・親が買い物に行くとき、「何でもいいからお菓子買ってきて」と言う。
- ・何でもいいと言ったのに、せんべいとか買ってきたら文句を言う。
- ・アイスは溶けるからダメと言われる。200円を超えるものも理由は言わないがダメと言われる。代わりに、頼んでもいない問題集などが届く。1000円以上するのに。
- ・夜に、急にレンタル店にDVDを返さないといけないと言って親を困らせる。
- ・あと、原稿用紙がいるとか絵具の緑がなくなったから買わなきゃいけないとか言って親を困らせる。しかも、ちょうど店が閉まったくらいで思い出してしまう。
- ・宿題はあとでやると決めて結局やらず、寝てしまう。朝暴れて親を困らせ、そしてめちゃくちゃ怒られる。とどめに、点数も悪くて先生にも叱られる。
- ・兄弟が勝手に部屋に入って大喧嘩になる。でも、自分はこっそり入ってしまう。
- ・親に勉強しなさいと言われて、「今やろうと思ってたのに、はい、やる気なくなった」とひと暴れ。でも、言われなければ、ずーっと勉強する気配なし。
- ・テスト前、まずテレビを見てから勉強を始めるから、始めた頃にはもう眠い。反省するが、翌日も同じ失敗を。
- ・教室に、めちゃくちゃでかいハチが入ってきてパニックになる。女子が集団で怖がるとなおパニック。
- ・イヌが入ってくると、イヌはヒーローになる。「学校で飼おう」と言いだすやつが出る。
- ・掃除で重い机を引きずったら引っ掛かって中身が全部飛び出る。コンパスばらばら。
- ・掃除の時、机上の女子の制服は触りにくい。なのに掃除中床に落ちてしまう。特にリボン。
- ・席替えしたのを忘れて以前の席に座る。ハッとして知らん顔で自席に戻るが、ばれてる。

- ・ 4月、学年が上がったのに前の教室に行ってしまう。職員室で「1年の…」と言う。
- ・ カサを忘れて帰り、次の日別のカサをもってきて、そんでもって2本まとめて忘れて帰る。
- ・ 楽しみにしていた給食の日に風邪をひく。苦手なものは大盛りで配られる。
- ・ 体育のバスケットでモタモタしたら空気が抜けたボールしか残っていない。
- ・ ベル着席ギリギリで座って得意げに「セーフ」とかいう。座ってから教科書ないのに気づく。先生に叱られる。
- ・ ペン回しをして失敗して落とす音がうるさい。そのうちクラス全体に禁止令が発令。
- ・ 野球やサッカーで投げた(蹴った)ボールに「魔球 エンジェルトルネード」とか変な名前をつける。
- ・ 床に落ちた下敷きに爪がひっかからず、拾うのに苦労。家庭科の針はいつ拾えるやら。
- ・ テストで同じ答え(番号)が続くと不安になる。少しばらけて解答してみたら、それが不正開始。
- ・ 宿泊学習での「もう寝た?」「寝たよ」「寝てねーじゃん♡」の会話。そのあと部屋に入ってこられた先生に寝てないことが見つかって、廊下に出されて多めの説教。
- ・ 坊主頭=野球部の方程式が完成。
- ・ 体育でバスケットの時、やけにバスケット部が元気。陸上競技の時の陸上部はそうでもない。
- ・ 掃除用具入れ開けた瞬間ほうきが倒れてくる。ゴミ箱をずらすと、その下にゴミ大量。
- ・ 泣いてないのに「泣くなってえ」って慰めるやつがいる。先生は体育祭などで泣いても「汗」と言い張る。
- ・ 「一生のお願い!!」がたくさん。しかも、一生をかける価値などみじんもない。
- ・ ジャンプしてバスケットのリングに触りたがる。サッカーゴールにはぶら下がり叱られる。
- ・ 英語の先生は間違いなく必ずいつもかなりハンサム。数学の先生はそうでもない。(これだけは山西の作品)